中学男子団体戦

1 苫　前
2 天　塩
3 増　毛
4 羽　幌

5 留　萌
6 遠　別
7 港　南
8 初山別

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子団体戦

1 留　萌
2 増　毛
3 港　南

4 天　塩
5 苫　前

優　勝		準優勝	

選手名簿（男子）

留萌中	監督：平山　選手：佐藤（3）・山田・東原・菅原(2)・田中・室木・村山・芳賀(1)
苫前中	監督：山田　選手：古川・花井(3)・天谷・土田(2)・岡田・福崎(女2)
遠別中	監督：鈴木　選手：茂野・藤森・柿崎・山口(3)・山本(2)・伊藤・合田・小林(1)
港南中	監督：伊東　選手：鹿内・米倉・中澤・福岡(3)・野崎(2)・折舘・渡辺・佐藤(1)
初山別中	監督：須貝・椛山　選手：佐藤・本間・長谷川・岩井(2)・高場・長谷川(1)
羽幌中	監督：菅原　選手：森・松金・田村・北岡・佐々木・南部(3)・岡本・成澤(2)
増毛中	監督：棚田　選手：藤田・北島・岡田・清水・岩田・福嶋(3)・風間・佐賀(2)
天塩中	監督：水戸　選手：佐々木・山崎(3)・石崎・光野・結城(2)・田中(1)

選手名簿（女子）

留萌中	監督：田澤　選手：敦賀・中舘(3)・室木・佐藤・岸・湯谷・益田・金子(2)
苫前中	監督：青柳　選手：桧森・佐井・大井・天谷・大西(3)・中嶋(2)
港南中	監督：工藤　選手：岡田(3)・山内・原田・古堂・越前・寺澤・橋本(2)
増毛中	監督：鴻上　選手：下川・藤井(3)・前野・進藤(2)・一岡・仙北・前野(1)
天塩中	監督：水戸　選手：石崎・加藤・田中・ハリソン・宮越（3）・倉田・ハリソン(2)

高校・一般男子シングルス　※社会人予選（高校生除く）

	1	2	3	4	5	勝敗	順位
1　水　沼（羽幌フレンズ）	★						
2　越　田（Monsters）		★					
3　小　林（留萌高）			★				
4　久　保（羽幌フレンズ）				★			
5　宮　田（Monsters）					★		

優　勝		準優勝	

一般男子ダブルス　※社会人予選（高校生除く）

1　久保・水沼（羽幌フレンズ）

2　越田・宮田（Monsters）

優　勝	

中学男子シングルス(1年生の部)

1 田　中（留　萌）
2 工　藤（羽　幌）
3 山　田（港　南）
4 芳　賀（留　萌）
5 渡　辺（港　南）
6 田　中（天　塩）
7 伊　藤（遠　別）
8 折　舘（港　南）
9 井　田（羽　幌）
10 村　山（留　萌）
11 佐　藤（小　平）
12 今　井（留　萌）
13 長　谷　川（初　山　別）

14 佐　藤（港　南）
15 佐　藤（留　萌）
16 合　田（遠　別）
17 清　水（港　南）
18 奥　山（羽　幌）
19 室　木（留　萌）
20 小　林（羽　幌）
21 杉　山（留　萌）
22 関　口（小　平）
23 小　林（遠　別）
24 成　田（港　南）
25 高　場（初　山　別）

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学(小学含)女子シングルス(1年生の部)

1 神　⑥（Ｒ　Ｓ　Ｃ）
2 丹　尾　莉（留　萌）
3 一　岡（増　毛）
4 山　田（小　平）
5 古　賀（留　萌）

6 前　野（増　毛）
7 佐　藤（留　萌）
8 高　市（小　平）
9 村　上（留　萌）
10 仙　北（増　毛）
11 丹　尾　心（留　萌）

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学男子シングルス(2・3年生の部)

1 鹿内 ③(港南)
2 菅原 ②(留萌)
3 斉藤 ③(増毛)
4 田村 ③(羽幌)
5 佐々木 ③(天塩)
6 長谷川 ②(初山別)
7 佐藤 ②(増毛)
8 茂野 ③(遠別)
9 米倉 ③(港南)
10 道添 ②(増毛)
11 今 ③(小平)
12 井上 ②(羽幌)
13 花井 ③(苫前)
14 藤田 ③(増毛)
15 岡本 ②(羽幌)
16 光野 ②(天塩)
17 福岡 ③(港南)
18 福嶋 ③(増毛)
19 北岡 ③(羽幌)
20 天谷 ②(苫前)
21 佐藤 ③(留萌)
22 野崎 ②(港南)
23 清水 ③(増毛)
24 佐藤 ②(初山別)
25 石崎 ②(天塩)
26 山本 ②(遠別)
27 森 ③(羽幌)

28 山田 ②(留萌)
29 一岡 ③(増毛)
30 岩井 ②(初山別)
31 風間 ②(増毛)
32 藤森 ③(遠別)
33 新谷 ②(港南)
34 成澤 ②(羽幌)
35 土田 ②(苫前)
36 南部 ③(羽幌)
37 南 ②(港南)
38 山口 ③(遠別)
39 結城 ②(天塩)
40 北島 ③(増毛)
41 宮本 ③(小平)
42 佐賀 ②(増毛)
43 柿崎 ③(遠別)
44 本間 ②(初山別)
45 岩田 ③(増毛)
46 松金 ③(羽幌)
47 山崎 ③(天塩)
48 佐々木 ③(羽幌)
49 中澤 ③(港南)
50 岡田 ③(増毛)
51 東原 ③(留萌)
52 町田 ②(増毛)
53 古川 ③(苫前)

優 勝		準優勝	
第3位		第3位	

中学女子シングルス(2･3年生の部)

1 中　舘 ③(留　萌)
2 進　藤 ②(増　毛)
3 石　崎 ③(天　塩)
4 古　堂 ②(港　南)
5 天　谷 ③(苫　前)
6 ハリソン③(天　塩)
7 金　子 ②(留　萌)
8 越　前 ②(港　南)
9 大　西 ③(苫　前)
10 山　内 ②(港　南)
11 岡　崎 ②(留　萌)
12 佐　井 ③(苫　前)
13 　　岸 ②(留　萌)
14 大　井 ③(苫　前)
15 下　川 ③(増　毛)
16 寺　澤 ②(港　南)
17 加　藤 ③(天　塩)
18 室　木 ②(留　萌)

19 桧　森 ③(苫　前)
20 前　野 ②(増　毛)
21 田　村 ②(遠　別)
22 佐　藤 ②(留　萌)
23 田　中 ③(天　塩)
24 湯　谷 ②(留　萌)
25 宮　越 ③(天　塩)
26 福　崎 ②(苫　前)
27 原　田 ②(港　南)
28 中　嶋 ②(苫　前)
29 橋　本 ②(港　南)
30 益　田 ②(留　萌)
31 倉　田 ②(天　塩)
32 岡　田 ③(港　南)
33 藤　井 ③(増　毛)
34 岡　田 ②(苫　前)
35 ハリソン②(天　塩)
36 敦　賀 ③(留　萌)

優　勝		準優勝	
第3位		第3位	

◇　全道大会の開催地と代表枠　◇

◎日程・開催地

大会名	日程・開催地	対象	出場枠
北海道社会人選手権 北海道選手権(ﾏｽﾀｰｽﾞ・ｻｰﾃｨの部)	7月1日(土)～2日(日) 北見市	一般男女シングルス	各12名(社会人・サーティ)
		一般男女ダブルス	各6組(社会人)
北海道選手権 (ﾏｽﾀｰｽﾞ・ﾌｫｰﾃｨの部以上)	8月19日(土)～20日(日) 小樽市	一般男女シングルス	各12名(各年代別)
		一般男女ダブルス	各6組(119歳以下、120歳以上)

※本大会の代表枠決定の基準は、ランキング上位者が出場権を得ることができるが出場を辞退した場合は順次繰り下げることとする

※本大会の一般の部に出場する学生、高校生は全道大会には出場できない

◇　競技ルール・注意事項　◇

（第49回高瀬杯争奪卓球大会　R5.5適用）

◎現行の日本卓球ルール（2023年度版）を適用する（一部変則ルール有）

〇競技方法(団体戦)

- 4シングルス、1ダブルスの6人制で行う(①S・②S・③D・④S・⑤S)
- 試合は5または3ゲームマッチ、3または2ゲーム先取で行う
- 男女ともトーナメント方式で行う
- 3点先取で行い、初戦のみ勝敗がついても最後まで行う。その他は勝敗がついた時点で終了とする(予定)
- シングルス・ダブルスともに重複して出場することはできない
- オーダー表は試合前、速やかに本部席に提出すること

1．ルール概要（団体戦、個人戦共通）

- 試合は5または3セットマッチのリーグ、トーナメント方式で行う(試合間のチェンジエンドは有)
- サービスは2本交代とし、ジュース(10-10)からは1本交代とし2点先取で行う
- ゲーム時間は概ね10分以内とする
- タオルの使用は原則、6点の倍数とするが、手汗等拭く際の使用は制限なく許可する。
- 試合中はすみやかにレシーブ、サービスの姿勢をとり、みだりに時間をとらないこと
- ゲーム間の休憩時間はラケットをテーブルの上に置いておくこと
- サービスは正規のサービスで試合を進めること

①手の平を開きボールをのせる　②投げ上げる前に必ず静止する　③16cm以上真上に上げる　④投げ上げる時にボールが台の高さ以上である　⑤落下時にボールに打球　⑥打球の際、ボールを体の一部等で隠さない

2．ボール、ラバー、ラケットについて

- 使用球はプラスチック製、ホワイトとする
- ラバーはラケット本体よりも大きかったり、小さかったりしないこと
- ラケット本体のエッジの周りに施す縁取りテープは、ラバーの上に出てはいけない
- シェークハンドラケットの両面は黒と異なる色(赤、青、緑色等公認済)のラバーを貼り付けること
- ペンホルダーラケットの裏面は表面と異なる色のラバーもしくは塗色すること(木目色は望ましくない)
- JTTAまたはITTFマークの付いたラケット、ラバーを使用すること。マークのないものを使用する場合はあらかじめ審判長の許可を受けること

3．服装について

- 競技用服装は原則、白色以外の半袖、半ズボン(スコート)を着用、JTTA公認のウェアを着用することが望ましい
- ゼッケンは原則日卓協指定のものまたは、規定サイズのものを背中に付けること

4．試合の進行、アドバイス等について

- 試合でコールされた選手は速やかにコートに入りゲームを行うこと(ゲーム前のラリーは30秒以内とする)
- ゲーム間の休憩、アドバイスは30秒以内とする(厳守)
- ゲーム進行中のアドバイスは一般の部を除き禁止とする

5．その他

- 審判は基本、敗者審判を適用する。ただし1試合目は審判長が指名した者が審判を行う
- 団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判とする。

(試合終了後、敗者が審判からﾊﾞｲﾝﾀﾞｰを受け取り、速やかに本部席に持って行き次ｹﾞｰﾑの審判を行う)

(基本、1人審判だが、ルール、カウント等、判断が困難な場合2人で行うこと)※特に新中学生の審判の際、補助をお願いします。

- 本大会はタイムアウト制を適用しない
- 試合進行の有無にかかわらず、状況によっては試合を中断し、1休憩及び会場内の換気を行う場合がある

※下線の項目は留萌卓球協会が適用するものであり、全道・全国大会では適用しないものがあります。